
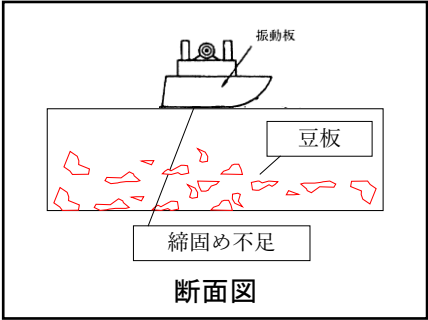



発生箇所	④コンクリート版端部
分類	材料・施工
参考箇所	4-8-3 セットフォーム工法(12)締固め
<p>●内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季に施工された普通コンクリート舗装の脱型後の断面において、豆板の発生を確認した。 	
	
<p>●原因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打設初日の施工箇所では、低スランプのコンクリートを使用したことや、端部の施工であったことにより締固めが不足していた。 	
	
<p>●発生防止策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季施工時のコンクリート運搬によるスランプ低下を考慮し、現場到着時のスランプが適正になるようにレディーミクストコンクリート工場と密に連絡を行う。 ・端部に人力締固めの人員を配置する。 	
	
<p>●発生した場合の対応策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補修方法としては、打換えや無収縮モルタル等による断面修復がある。 	
